

未経験から始める AI・IoTを活用した DXエンジニア養成科

[募集期間] 令和7年 8月27日 ~ 令和7年9月24日
[訓練期間] 令和7年10月24日 ~ 令和8年3月23日
[訓練日数] 87日 511時間
[訓練時間] 9時10分~15時50分 (50分×6時限)
[訓練実施施設名] まなクル浄心
[訓練施設所在地] 〒451-0025
名古屋市西区上名古屋3丁目25番28号
第7猪村ビル4F 大教室
地下鉄鶴舞線「浄心駅」1番出口徒歩7分

[定員] 25名
[訓練対象者] 特になし
[費用] 受講料無料 教科書代 8,910円(税込)
USBメモリ 16GB程度(未所有者のみ)

説明会
随時開催
お電話かWebへ

まなクル 求職者支援訓練 検索

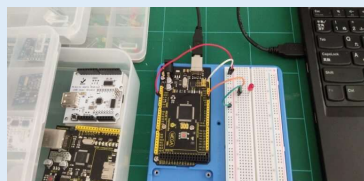
訓練目標 **DX化の推進を図るため、AIやIoT技術を利用したDXシステムやアプリ開発において、基本的な開発作業ができる。**

訓練の特色

デジタル化社会では、自動車、家電製品、住宅、電子機器といったあらゆるものがインターネットに繋がり、自動車の位置情報を収集し渋滞情報を提供したり、外出先からスマートフォンでエアコンが操作できるなど、様々な商品やサービスが生活には欠かせない存在となっていますが、さらにこれらの技術にAIを組み合わせることで、ビッグデータを収集、活用することで、様々な分野で、より便利できめ細やかなサービスが登場しています。

この訓練では、デジタル化社会に貢献できる、AIやIoT技術を活用したデジタル人材を育成するコースです。デジタル化を推進するサービスやシステムなどの製品を開発する現場で必要となる技術や知識を学ぶことができます。

デバイス・センサーを学ぶ



簡単なお掃除ロボットを作るところから始まります。様々なデバイス・センサーを利用して、実際に回路を組んでプログラミングを行います。アイデアを形にすることで実用的なシステムを作ることができます。

ビッグデータをAIで解析



スポーツの過去データから、勝敗を予測します。AIの仕組みを理解することも重要ですが、ビッグデータを実際に分析することで、どんな効果が期待できるのか、どんな活用方法があるのかを考える力を身に付けます。

実務と同じ環境を利用



知識だけを身に付けても、業務では活用できません。実務では様々なツールを使って開発を行います。同じ開発ツールを使うことで、実戦力を身に付けます。設計から検証までの工程を実際に行い、開発スケジュールの管理も実践します。

生涯学習・就職支援スクール

まなクル 浄心



【訓練実施機関】



技術商社®
株式会社 ジェイテック

【説明会のお問合せ】

担当：田中、濱島

☎ 052-938-6866

地下鉄鶴舞線「浄心駅」1番出口徒歩7分



訓練カリキュラム

訓練科名 未経験から始める A I ・ I o T を活用した D X エンジニア養成科（D X 推進スキル標準対応訓練コース）
訓練概要 D X 化の推進を図るため、A I や I o T 技術を利用した D X システムやアプリ開発において、必要となる技能、知識を身に着ける。※ITSSレベル 1 以上の資格取得を目指す訓練コースです。

	科目	科目の内容	訓練時間
学 科	安全衛生	心身の健康管理(VDT含む)、整理整頓の原則、安全衛生の事例	1時間
	就職支援	就職活動の進め方、ジョブ・カード、履歴書・職務経歴書の作成支援、模擬面接	12時間
	IT基礎	業界動向、先端技術、IT技術の概要、情報システムの概要、情報メディア、ビジネスにおけるシステム活用	12時間
	ネットワーク基礎・クラウド基礎	インターネットの仕組み、WAN、LAN、サーバーの構造と役割、クラウドの構造、クラウド活用事例	6時間
	情報セキュリティ、関係法令	インターネットなどの情報セキュリティ、個人情報保護、機密管理について、著作物の保護や特許、ソフトウェア関連法令の解説	6時間
	コンピュータ概論	コンピュータの原理、計算機回路、アルゴリズムとプログラミング、ソフトウェア、ハードウェア	6時間
	DX概論	デジタル技術の活用、ITとDXの違い、ビジネスモデル、データリテラシー	6時間
	C言語基礎	プログラム開発手順、逐次・分岐・繰り返し、ポインタ変数・構造体、配列と文字列	60時間
	Java言語基礎	プログラム開発手順、逐次・分岐・繰り返し、インスタンスとクラス、継承、文字列	54時間
	Python言語基礎	プログラム開発手順、逐次・分岐・繰り返し、変数、タプル、ファイル入出力、ライブラリの活用	30時間
	Webサーバー・データベース概論	Webサーバーの構造、サーバー構築のための基礎技術、HTML/CSS、データベースの基礎知識、データベースの利用方法	12時間
	IoT・AIシステム概論	IoT技術要素、エッジコンピューティング、センサー活用、ビッグデータ収集、分析、データ加工、機械学習、AI技術要素、クラウド連携	12時間
	開発工程・設計技法	開発工程(要求分析、要件定義、仕様設計、テスト設計)、オブジェクト指向UML、ソースコード 静的・動的解析、テスト技法	18時間
	C言語プログラミング	算術演算と変数、関数の作成と利用、制御構造、入出力のプログラム作成	45時間
実 技	Java言語プログラミング	オブジェクト指向に基づくアプレットやアプリケーションプログラム作成	33時間
	Pythonアプリケーション実習	データ加工(データクレンジング)、機械学習、ディープラーニング、予測(回帰・分類、評価)	12時間
	DXモデル実習	データ活用、学習モデル、ビジネスモデル変革、評価検証	12時間
	IoTマイコンプログラミング実習	入出力制御の詳細設計、マイコンを利用した入出力プログラミング	42時間
	Webアプリ・データベース実習	IoT機器と連携するデータベースやWebアプリケーションの構築	12時間
	モバイルアプリケーション実習	スマートフォン、タブレットによるロボット制御、Webアプリの作成	12時間
	ロボット制御実習	ロボットアームを利用したサーボ制御、センサーデバイスを利用したプログラミング	30時間
	IoT・AIアプリケーション実習	機能仕様(要件定義)書、仕様設計書、テスト設計の作成、Bluetoothデバイスの利用、スマートスピーカーの利用、サーバーの構築、AIカメラの利用、IoT/AIシステム構築、レビュー評価	72時間
	職場見学、職場体験、職業人講話	【職業人講話】株式会社ジェイテック①「IT業界の特色について」(3時間) 株式会社ジェイテック②「未経験からIoT・AIエンジニアになるまで」(3時間)	6時間

訓練終了後に取得できる資格 ※任意受験

- ・C言語プログラミング能力認定試験 3級
 - ・G検定
 - ・基本情報技術者試験
- ・Oracle認定Javaプログラマ Bronze
 - ・ITパスポート試験
 - ・共通クラウド技術検定試験 3級

選考ついて

選考では面接を実施します。志望動機や目指している就職先などをお伺いします。

選考日時 令和7年10月3日 10時 訓練実施施設で行います。
選考方法 面接
持ち物 筆記用具
選考会場 名古屋市西区上名古屋3丁目25番28号 第7猪村ビル4F 大教室
最寄駅 地下鉄鶴舞線「浄心駅」1番出口 徒歩7分
駐車場はございません。お車の方は近隣有料駐車場をご利用ください。
選考結果通知日 令和7年10月8日 結果を書面で郵送します。



求職者支援訓練 お申込みの手続きについて

お申込みはお住まいの地域を管轄するハローワークでの手続きが必要です。
また、受講の条件を満たしているかどうかはハローワークへご確認ください。

①求職申込み



お住まいの地域を管轄するハローワークで、求職申込みを行い、職業相談、求職者支援制度の説明を受けてください。

②受講申し込み



職業相談を受け訓練コースを選定し「受講申込書」に必要な事項を記入した上で、募集期間内にハローワークで受講申込手続きを行ってください。

③受講申込書の提出



ハローワークで受け付けてもらった受講申込書を、まなクルにご持参いただくか郵送で提出してください。

④選考



選考日に当施設で面接を受けてください。
選考結果は、選考結果通知日に郵送で通知します。

⑤就職支援計画書の交付



合格の通知を受けた方は、ハローワークに選考結果通知書を持参し、就職支援計画書の交付を受けてください。

⑥訓練受講開始



いよいよ訓練の開始です。
開講日には就職支援計画書を持参してください。

受講申込書提出先 〒451-0025 名古屋市西区上名古屋3丁目25番28号第7猪村ビル4F
ご持参いただく場合は、お電話にて事前にご連絡下さい。